瀧の音

第 42 号
PTAだより
たきのおと
大阪府立箕面高校
P.T.A.
箕面市牧落4-8-66
TEL072-721-7091
http://www.osaka-c.ed.jp/minoo/

めざせ『ブレークスルー高校』

PTA会長
ほこ　ただき
戟　忠希

今年度、箕面高校のPTA会長職を賜わりました戟忠希です。昨年度は、前任の有元会長がリーダーシップを発揮され、各委員会は有意義な活動ができました。良い面を引継ぎ今年度のPTA活動をさらに発展させていきたいと思っています。

私のPTAへの参画は今年で3年目となります。個人的には、昨年留学生のホームステイ受け入れをしたことは貴重な体験になりました。PTAへの参画をしていなければ、このような経験はできなかったと思います。子どもだけでなく親も色々な勉強ができました。多くの親御さんが、私と同じような経験ができればと考えています。

さて、箕面高校は今年も昨年までと同様に民間人校長が就任することになりました。民間人しかできない改革を続けていただきたいと思います。我々PTAも外から支援していきたいと考えています。

生徒にとっては、勉学やクラブ活動が本業になりますが、箕面高校は、これらに加えて生徒に社会貢献の経験を提供できる学校になっていただければと願っています。高校生時代に、勉学・クラブ活動・ボランティア活動の三位一体の活動を体験しておれば、社会人になった時、物事を部分最適だけで考えるのではなく、常に全体最適で考えることのできる人財になれる可能性が高いと思います。このような人財を輩出するために、戦略的なPDCAサイクルを構築できる高校が『ブレークスルー高校』だと考えています。

箕面高校が『ブレークスルー高校』になるために学校側の戦略的改革があれば、PTAとして支援していきたいです。この1年間で私のできることは少ないと思いますが、学校、生徒、PTAが同じベクトルで活動できるように努めていきたいので、皆様のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

真のグローバル人材をめざして

学校長
ひ の だ　なおひこ
日野田　直彦

今年度より箕面高校に着任した日野田直彦です。本校のホームページ「学校長より」にも掲載させていただいておりますが、急速に進むグローバル化社会の中で、「正解」が見いだせなくなってきている社会に我々は生活しています。

日本において「正解」が明確であった高度経済成長を経て、先進国としてどこへ向かっていくのか。世界中の国々が注目をしています。それは、成熟社会、超少子高齢化社会、情報化社会、グローバル化とTPPなど、日本にとって、そして他の先進国にとっても、今まで直面して来なかった「正解のない」時代へと突入していこうとしているからです。

みなさんにとっても、現在の大学入試や就職活動の枠組みは、高度経済成長期に作られたものですから、今まさに激変しようとしていることは認識していると思います。

箕面高校は、上記の動きに連動して、今まさに変わろうとしています。本校は、骨太の英語力養成事業に参加することとなりました。これは、府立高校生の実践的な英語力養成のために、府立高校17校（グローバルリーダーズ・ハイスクール10校を含む）を指定したものです。本校もその中の1校に指定されました。

本校では、英語力の養成を契機に、基礎学力の定着を前提に、「21世紀型の課題解決学力の育成」を視野に入れた、英語のみならず、すべての教育活動にわたる変革へと挑戦していきます。

今後、箕面高校の伝統と良さを大切にすることを前提に、新しい時代の学力向上をめざし、教員集団も様々な挑戦を行っていきます。グローバル化社会において重要なこととして、生徒の皆さんに伝えたいこと、そして知っていただきたいことは下記の3点です。

- 挑戦して失敗することを恥じるな。挑戦せずに何もしないことを恥じろ。
- すべての常識を疑え。真実はその裏側にあることが多い。
- 本音で話せる友人を大切にしよう。高校時代の友人は、一生の友人となる。

みなさんと先生とで一緒に日々楽しい学校生活がおくれることを、楽しみにしております。

ぜひ、保護者の方々と連携しながら、学校をより良くしていきたいと思っております。忌憚のないご意見をいただければ幸いです。今後ともご指導とご支援いただけますよう、よろしくお願いいたします。

骨太英語プロジェクト

箕面高校がベルリッツの全面的な協力を得て、グローバル人材の育成に乗り出しました。

本校では、今年度より136年の歴史と12,000社以上の企業研修の実績を持つベルリッツの全面的な協力を得て、留学やアカデミックな領域で通用する英語力を身につけ、世界で通用するグローバル人材の育成を行うこととしました。

6月21日には、この取組の一つとして、「骨太の英語力養成事業（以下、骨太英語プロジェクト）」を活用して実施する「TOEFL iBTを扱った特設レッスン」を報道機関に公開しました。この際に、ベルリッツ・ジャパンの増本勝彦社長と大阪府教育委員会の中原徹教育長が視察し、受講生に激励のメッセージを贈っていただきました。

公開授業

本校とベルリッツとの具体的な取組に関しては以下のとおりです。

①英語のみならず、すべての教育活動において論理・分析的思考法やディベートなどの議論の方法の習得など、21世紀に必要とされる「課題解決学力」の定着と指導方法の確立をめざします。

②生徒だけではなく保護者、教職員を対象にしたグローバルの現状把握、未来像、今後の方向性を示すマインドセットのガイダンスや、生徒、教職員への異文化対応力、グローバルスキル向上実践研修も行います。

この取組により、英語の４技能を測るテスト（TOEFL iBTなど）のスコア向上につなげ、海外進学をも見越した指導法の確立を大阪府立高校として初めて行います。

また、「骨太英語プロジェクト」におけるTOEFL iBTを扱った特設レッスンの特徴としては、少人数グループによる協働学習と本校の教員とベルリッツの講師によるチームティーチングになります。これは、選抜された生徒のみならず、学校全体への還元をはかるための方法になります。

授業風景

◆骨太の英語力養成事業とは

高校3年間で英語4技能（読む・聞く・話す・書く）を英語圏の大学に進学できるレベルに引き上げるため、平成27または28年度からTOEFL iBTを扱った授業を実施します。平成26年度はTOEFL iBT導入に向けた準備を行います。
≪実施校≫北野、豊中、箕面、春日丘、茨木、大手前、四條畷、寝屋川、高津、天王寺、生野、三国丘、和泉、岸和田、千里、住吉、泉北　計17校

◆TOEFL iBTとは

大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定するテスト。英語４技能の各スキルを組み褪せて、学術的な課題を遂行する能力も評価するインターネットベースのもの。スコアは120点満点（4技能：各30点）で、テスト時間が４時間半と極めてハードであり、英語のセンター試験の9割がTOEFL iBTスコア40点に相当する。

進路状況報告会

5月20日のPTA総会のあと、進路指導グループ長・寺下先生による49期生の進路状況や受験に対する心構えについて、お話がありましたので紹介します。

いよいよ新カリ入試

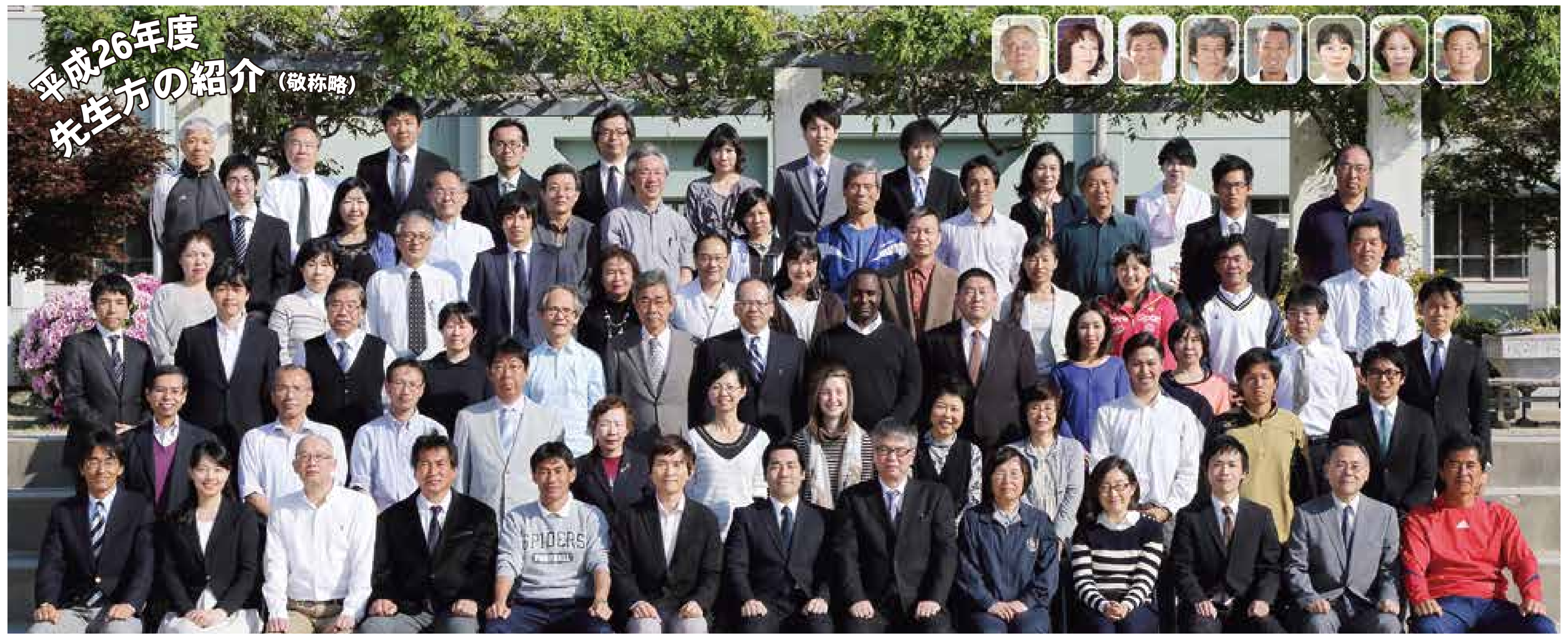
学習指導室長 兼 進路指導グループ長
寺下　公章

今春の国公立大学の合格者は残念ながら昨年の約半数の35名でした。しかし、大阪大学の4名はこの5年間で最多の合格者数です。うち、現役生の3名は普通科理型1名、国際教養科2名、そして既卒の48期生1名も国際教養科でした。2年前よりチャレンジし始めた国際教養科の国公立大学受験も、49期生でその結果が表れてきました。国公立大学を後期日程まで真面目に挑戦し、栄冠を勝ち取った生徒も増えてきました。さらに、合格してから国公立大学にするか私立大学にするかを考えるという贅沢な選択をする生徒も出てきました。また、60名を超える卒業生が大きな夢を叶えようと来年の大学入試をめざして現在も頑張っています。

ＰＴＡ総会でも報告しましたように、現３年の50期生の半数以上が国公立大学を第１志望としています。この３年間で今年が最高の人数となりました。また、志望者数第１位は例年の関西大学や関西学院大学から、今年は大阪市立大学となりました。先輩の合格体験記などから「先輩に続け！」という意識が生まれてきた結果だと感じています。

いよいよ今年は、数学・理科が新教育課程（新カリ）での入試となります。入試の配点が未発表の大学もありますが、課される科目は発表されています。情報の少なさはみんな同じ条件です。不安になることはありません。進路指導グループとしても生徒に情報提供をしてまいります。

ある調査では85％以上の保護者の方が「受験をしたことで子どもが成長した」と答えています。生徒たちが最後まであきらめることなく「今しかできない挑戦」に思いっきり臨むことができるように、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



平成26年度先生方の紹介（敬称略）

列	氏名	担任	教科
一列目	伊藤		保健体育
	松平	3-9	理科
	笠原	3-8	数学
	梅田	3-7	英語
	田谷	3-6	国語
	南野		教頭
	日野田		校長
	中尾		事務長
	桐原	3-5主任	保健体育
	高柳	3-4	保健体育
	岡野	3-3	数学
	明隅	3-2	英語
	田中	3-1	社会
二列目	池谷		英語
	長田		保健体育
	高木		英語
	川本		国語
	置田		英語
	Bernadette Denston		英語
	山田		英語
	宮本		実習
	内藤		理科
	森下		地歴公民
	山縣		数学
	福井		数学
三列目	水谷(雅)		地歴公民
	橋本		数学
	磯原		養護
	菊谷		養護
	岡田(英)	1-3	地歴公民
	Sanjay Powell		英語
	寺下		数学
	中西		地歴公民
	間		音楽
	真島	1-6	英語
	岡本		地歴公民
	岡田(稔)		地歴公民
	赤阪		地歴公民
四列目	難波	1-2	理科
	武田	1-9	保健体育
	里	2-1	保健体育
	古川	1-4	国語
	雨宮		事務
	硴塚	2-5	英語
	小池	2-3	理科
	平田		事務
	山埜	2-2	英語
	藤村	1-7	国語
	馬渕		英語
	小林		実習
五列目	野元		保健体育
	城	2-6	情報
	小松	1-1主任	英語
	松田		美術
	有村		保健体育
	片岡		数学
	黒田		理科
	木村(徹)		理科
	栗岡		数学
	加藤	1-10	地歴公民
	吉田	1-8	理科
六列目	水谷(千)		国語
	瓜生		英語
	細川		英語
	末谷		国語
	酒井		家庭
	鈴木		国語
	小谷		地歴公民
	中長		理科
	野	2-4	地歴公民
	篠田	2-8主任	数学
列外	森		技師
	王蔵		実習
	大村		家庭
	日垣		数学
	牧野	2-7	国語
	落合	2-9	数学
	木村(洋)	1-5	国語
	乾		事務

平成26年度実行委員

役職	氏名
ＰＴＡ会長	戟　忠希
副会長	生駒　勝
副会長	前田　由実
書記	石坂　美智子
会計	前川　友紀子
会計監査	有元　英也
会計監査	楠本　晶子
3年学年委員長	石原　和恵
副委員長	米田　幸代
2年学年委員長	今関　豊美
副委員長	岡本　みほ
1年学年委員長	藤家　孝子
副委員長	相良　千代子
企画委員長	西座　美恵
副委員長	大和　典子
進路生活委員長	合原　理恵子
副委員長	荻野　昌美
国際交流委員長	花谷　未美
副委員長	國枝　美紀
広報委員長	古永　久代
副委員長	稲原　美穂
ＰＴＡ係（職員）	伊藤　保仁
会計（学校事務長）	中尾　雄治

大学見学会（関西学院・甲南）

進路生活委員会主催

6/23（月）参加者51名で大学見学会に行きました。お天気にも恵まれ、暑いくらいの陽気でした。関学は学生ガイド。気遣いの出来る素敵な学生さんでした。

甲南はめったに見ることの出来ない実験機材等を見せていただきました。

昼食は南京町で飲茶のコースを美味しくいただき、おしゃべりにも花が咲き、とっても楽しい時間を過ごしました。

平成25年度末・平成26年度当初の人事異動（敬称略）

◎退職（カッコ内は再任用先）
《教諭》　国語／小山 貴子・地歴公民／渡邉 弘志（園芸）・理科／松平 繁幸（箕面）
　芸術／間　健（箕面）・寺本 勉（箕面 非常勤講師）
◎転出（カッコ内は転出先）
《校長》　橋本 勇治（登美丘）
《事務部長》　楠井 輝明（中央図書館（副館長））
《教頭》　仁田尾 達二（刀根山（教諭））
《指導教諭》　英語／濱田 賢治（天王寺）
《教諭》　国語／岡本 博至（池田）・国語／横山 陽子（千里）・英語／隠岐 洋子（摂津）
《常勤講師》　国語／小田 早苗（千里青雲（教諭））
《養護助教諭》　岸 弘野（成城）
◎転入（カッコ内は前任校）
《校長》　日野田 直彦
《事務長》　中尾 雄治（園芸）
《教頭》　南野 起一（枚岡樟風）
《指導教諭》　国語／鈴木 寿（島本）
《教諭》　国語／末谷 亮太（新採用）・英語／高木 克彰（新採用）
　英語／馬渕 早智（豊中）
《常勤講師》　国語／赤阪 諒・地歴公民／小谷 将史・地歴公民／水谷 雅哉
　英語／細川 優貴

お知らせ

49期生より卒業記念品として
テントを寄贈

企画委員会主催 バス研修会

日　程　10月18日（土）
行　先　宇治方面
（平等院・宇治散策等）
抹茶作り体験
※ 好評につき締切ました。

編集後記

昨年、PTAだより「瀧の音」41号が「広報誌コンクール」に入選しました。

ご協力いただきました皆さまありがとうございました。

ON AIR！（6月現在）

陸上部＝水泳部＝体操部＝卓球部＝剣道部＝女子バスケ部＝男子ハンドボール部＝女子ハンドボール部＝男子テニス部＝女子テニス部＝アメフト部＝バドミントン部＝男子バスケ部＝合気道部＝吹奏楽部＝家庭科部＝華道部＝茶道部＝エレクトロニクス部＝放送部＝美術部＝邦楽部＝文芸部＝民謡研究部＝ダンス部＝ＥＳＳ＝サッカー部＝男子バレー部＝女子バレー部＝ソフトボール部＝ボクシング部＝演劇部＝漫画研究部＝

★陸上部
大阪インターハイ出場 400mリレー男女共
　男子 國分/栗本/上田/橋本
　女子 中森/髙畑/井上/森田
　1600mリレー男子 國分/栗本/上田/白水
　やり投げ男子　栗本(2年)

★体操部
新人大会(2部) 男子団体2位
　男子個人2位洲本(2年)/4位長谷(2年)
　女子団体4位
　女子個人9位黒田(3年)
春季大会(2部) 男子団体1位
　男子個人1位洲本(2年)/8位長谷(2年)
　女子団体8位
　女子個人10位大原(2年)

★男子ハンドボール部
インターハイ予選北地区大会予選リーグ ①13ー16茨木
　②29ー10刀根山

★女子ハンドボール部
インターハイ予選北地区大会　準決勝14ー4茨木
　決勝15ー13北千里
　＊北地区大会1位中央大会進出
インターハイ予選 中央大会 1回戦 27ー11三国丘
　5位決定戦 22ー15北千里
　＊大阪府第5位近畿大会出場決定

★男子バスケットボール部
全国高等学校バスケットボール選手権大会大阪府予選
　2回戦 90ー52浪速
　3回戦 55ー85大体大浪商

★女子バスケットボール部
大阪府インターハイ予選　1回戦敗退

★男子バレーボール部
春季大会1次予選3部 2ー1泉陽
　1ー2清風南海
　部別大会3部の部 2位

★女子バレーボール部
春季大会(春の部別大会) 3部 3位

★男子テニス部
春季大会団体の部 予選トーナメント優勝
　本選トーナメント大阪ベスト16
春季大会個人戦(ダブルス)　久保川/桑原(3年)
　予選トーナメント優勝

★女子テニス部
高校総体予選　清水(2年)予選ブロック優勝
　本戦2回戦
赤坂杯シングル　清水(2年)小宮(2年)予選ブロック優勝

★ソフトボール部
公立高校ソフトボール大会出場

★サッカー部
大阪高校春季サッカー大会　2回戦 5ー0大阪青凌
　3回戦 0ー0泉北 ＰＫ負け

★卓球部
大阪高校卓球選手権(女子シングルス)坂本(2年)
　ベスト16出場(近畿大会出場)

★ボクシング部
男子3名、女子3名、マネージャー 1名の計7名で
　週3回集中トレーニングを実施

★剣道部
大阪府インターハイ予選 平田(3年)3回戦進出
　阪本(3年)2回戦進出
　鈴野(2年)2回戦進出
　男女団体1回戦出場

★水泳部
藤田,小山,野村(3年)ら計8名が14種目で中央大会進出

★バトミントン部
大阪春季大会シングルス 大園(3年)5回戦進出
　辻野(3年)4回戦進出　田村(3年)4回戦進出
　松浦(2年)5回戦進出　荒井(2年)4回戦進出
　湊(2年)4回戦進出
　ダブル　勘藤、大園(3年)4回戦進出
　辻野、宮田(3年)4回戦進出
豊能地域大会(団体戦)　男子の部優勝

★アメリカンフットボール部
新人大会 0ー7大産大附　0ー7大阪学芸
春季大会 14ー19大産大附

★ダンス部
大阪府高等学校ダンスドリル競技大会
　HIPHOP男女混成3年　Large優勝
団体総合部門3年　総合優勝
全国高等学校ダンスドリル選手権大会関西予選
　HIPHOP男女混成2年　Large優勝
　＊全国大会出場

★エレクトロニクス研究部
ゲーム、音楽作成　年に1度の「All JA」の無線大会に参加

★放送部
NHK杯全国高校放送コンテスト
　テレビドキュメンタリー部門優勝
全国大会出場　奨励賞
全国高等学校総合文化祭　放送・文化部門
　福井(3年)アナウンス大阪代表　奨励賞

★演劇部
7/21(火)6：30 ～ HPF(大阪高校演劇祭)公演
　於：シアトリカル應典院
毎月第②金曜 みのおFM『チアフルタイム』レギュラー出演中

★美術部
第1ブロック高校美術工芸展　佐々木(2年)最優秀賞

★家庭科部
文化祭の小物販売に向けて作品を製作中

★吹奏楽部
第49回定期演奏会開催
8/1コンクール、11/16第１ブロック音楽会に出演予定

★ＥＳＳ
文化祭では展示と販売予定

★邦楽部
お琴の先生のレッスンを受けデイケアセンターで演奏

★文芸部
文化祭で販売する為の部誌を発行